

## 夏秋どりイチゴの新品種‘06-2-3’

**【特徴】**

- ・山梨県育成の高冷地向けオリジナル夏秋どりイチゴ品種であり、県内でのみ生産されている。
- ・新品種‘06-2-3’はこれまでに育成した‘かいサマー’を改良した品種で、大粒で一果重が重く多収である。また、果実が硬いため輸送性に優れる。
- ・夏秋期のイチゴは輸入に頼っていることから、実需者や消費者から国産イチゴが求められるため、有利販売が見込まれる。

**【活用が見込まれる分野】**


県内高冷地の夏秋どりイチゴ生産農家

**【成果】**

‘かいサマー’ (H21品種登録、出願番号19946  
H29抹消)

‘06-2-3’ (H27成果発表、品種登録はしないが契約栽培とする)

**【技術の内容】**

品種名	写真	主な特長・栽培上の留意点
‘06-2-3’		<p><b>【長所】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良食味</li> <li>・1果重が約12gと大きい(かいサマー約8g)</li> <li>・果実はやや硬いため、輸送性に優れる</li> <li>・果実の色は鮮やかなオレンジ色</li> <li>・収量は‘かいサマー’よりも多く約4t/10a(所内高冷地)である</li> <li>・摘花や摘葉の手間が少なく、栽培管理の作業性が良い</li> </ul>



‘06-2-3’の高設栽培の様子

**作型(高冷地)**

月	4			5			6			7			8			9			10			11		
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作業	◎ 定植						[ 収穫 ]																	